

平成22年に宮崎県で
発生した口蹄疫に関する
防疫と再生・復興の記録

“忘れない そして 前へ”

平成24年11月

宮 崎 県

はじめに

平成22年4月に本県で発生した口蹄疫は、約30万頭の家畜の尊い命を奪い、また、畜産業のみならず、地域経済や県民生活に大きな影響を及ぼしました。

我が国の畜産を守るために大切な家畜を犠牲にし、また休む間もなく消毒作業に当たっていただいた畜産農家の方々、そして、温かい御支援をいただいた県民や全国の皆さまに対しまして、改めて深く感謝申し上げます。

口蹄疫からの再生・復興につきましては、「口蹄疫からの再生・復興方針」工程表に沿って、二度と口蹄疫を発生させないための防疫体制の強化を最優先に、畜産・農業の再生、経済活性化対策などに、市町村、関係団体、畜産農家と一体となって取り組んでいるところでありますが、引き続き、被害を受けた方々にしっかりと寄り添いながら、終息宣言から2年の節目を契機として、「忘れない そして 前へ」を合い言葉に、再生・復興の新しいステージに向かって、より力強く前進していきたいと考えております。

二度と口蹄疫を発生させないためにも、また、口蹄疫からの再生・復興を力強く進めていくためにも、あのつらく悲しい経験を忘れないことが重要でありますし、また、県外、国外の方々に発信し続けることは、我々の責務であります。

そこで、口蹄疫に関する情報発信や資料等の保存展示を行うことを目的に、平成24年8月27日に設置しました「口蹄疫メモリアルセンター」とあわせて、このたび、「口蹄疫の記録」を作成いたしました。

「口蹄疫の記録」は、口蹄疫の発生から終息までの防疫や再生・復興について、本県における取組等を中心にとりまとめるとともに、関連する様々な資料を体系的に整理しております。

この「口蹄疫の記録」が、口蹄疫の経験から得た教訓・課題についてとりまとめた「宮崎県口蹄疫対策検証委員会調査報告書」、検証等を踏まえて全面改訂した「宮崎県口蹄疫防疫マニュアル」とあわせて、本県のみならず、全国の、そして世界の、口蹄疫をはじめとする家畜伝染病の防疫対策に広く活用されることを願っております。

平成24年11月



宮崎県知事
河野 俊嗣

目 次

はじめに

第1章 概 要

1	口蹄疫の発生から再生・復興への道のり	1
2	発生状況	7
3	発生の経過と対応	8
4	処分頭数	10
5	県内経済への影響	11
6	畜産経営再開の状況	12
7	県内経済の状況	13

第2章 対策本部

1	県対策本部	14
2	県現地対策本部	20
3	国現地対策本部	24

第3章 防疫措置

1	病性診断	25
2	病性診断後の対応	29
3	移動制限	31
4	消毒ポイント	35
5	埋却地確保	39
6	殺処分	41
7	埋却	45
8	ワクチン接種	49
9	清浄性確認検査	53
10	家畜排せつ物処理等	55
11	評価・補償	59
12	疫学調査	61

第4章 支援体制

1	広報	63
2	記録	67
3	資材調達	71
4	会計支援	73
5	動員	75
6	動員サポート	77
7	自衛隊調整・サポート	81
8	こころと身体のケア	85

第5章 各種対策	
1 畜産農家の経営安定対策等	89
2 その他の対策	93
第6章 全国からの支援	96
第7章 県口蹄疫対策検証委員会	98
第8章 再生・復興	
1 家畜の再導入	101
2 防疫対策の強化	103
3 口蹄疫復興対策本部	105
4 口蹄疫からの再生・復興方針	107
5 口蹄疫復興財団	108
6 口蹄疫からの再生・復興に係る財源	109
7 「口蹄疫からの再生・復興方針」工程表	112
8 本県畜産の新生	116
9 口蹄疫メモリアルセンター	117
資料編	
1 発生・防疫状況	1
2 告示	8
3 記者発表資料	11
4 広報資料	18
5 要請等	29
6 新聞広告、ポスター、チラシ等	31
7 対策本部設置要領等	40
8 非常事態宣言・解除、終息宣言等	53
9 国への提案・要望	69
10 県口蹄疫対策検証委員会	90
11 県口蹄疫防疫マニュアル等	101
12 再生・復興方針、工程表	127
13 予算関係	157
14 県議会関係	160
15 国関係	175